

# オンライン学科教習の始め方(オンデマンド編)

## [スマートフォンでのオンライン教習(オンデマンド)の始め方]

### 【アプリのインストールとログイン方法】

①オンライン学科教習ツール N-LINE (エヌライン) アプリを AppStore、または GooglePlay からダウンロードします。



(※下の QR コードが「N-LINE」「エヌライン」で検索して下さい)

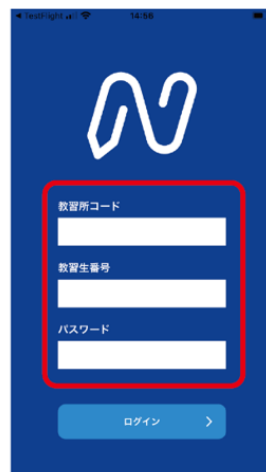


※受付で事前登録を行った後、ログインしてください

②アプリが起動したら「教習所コード」「教習生番号」「パスワード」を入力してログインします。

教習所コード  
<5525>  
教習生番号  
<手帳記載の番号>  
パスワード  
<生年月日6桁>

例:平成12年3月17日  
の場合120317



## [学科教習の受講方法]

①画面下の【オンデマンド】をタップします。



②受講する学科番号をタッチします。



画面下のアイコンのレイアウトは  
教習所利用形態に応じて変わります

②利用者の本人確認を行います。  
[OK]を押した後に、スマートフォンのフロントカメラに向かって正面から注視してください。



③本人確認の認証後、受講可能な状態となります。「受講する」ボタンを押します。



本人認証が出来ない場合、失敗する場合は  
通われている教習所までご確認ください

④学科番号の中に複数映像が登録されている場合は、1つ選択します。



⑤教習映像の再生が始まります。



## [オンデマンド受講時の着信設定]

スマートフォンやタブレットでオンライン学科を受講するために、**事前に電話やLINE通話の着信を受けない設定にする必要**があります。

以下の手順に従い、設定を行ってください。

オンデマンドで映像を見ているときに着信を受けた場合、映像が終了し、はじめからやり直すこととなります。気を付けましょう。

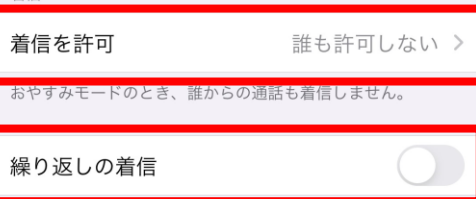
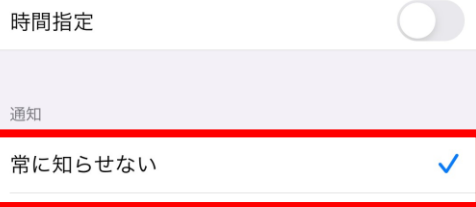
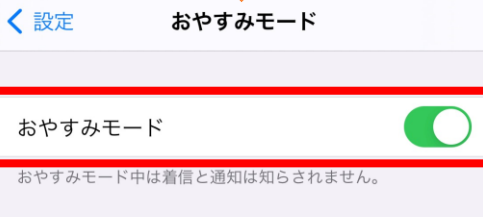
### ■iOS(iPhoneの場合)

#### ①電話の着信のオフ

##### 1. 「設定」のアイコンをタップします



##### 2. 以下の手順でおやすみモードをONにします



同じ人から3分以内に2度目の着信があったときは通知します。

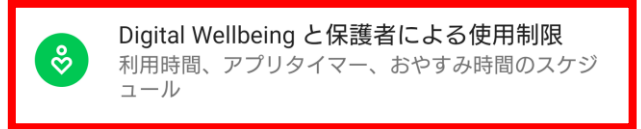
### ■Androidの場合

#### ①サイレントモードの設定と有効化

##### 1. 「設定」のアイコンをタップします



##### 2. 以下の手順でサイレントモードの設定を確認します



通知を管理

サイレントモード

サイレントモード

デバイスをミュート (例外は許可)

通話  
通話を許可しない

SMS、MMS、メッセージアプリ  
メッセージを許可しない

「通話」を「通話を許可しない」  
「SMS、MMF、メッセージアプリ」を「メッセージを許可しない」  
に設定します。

# 注意事項

教習中は、画面を注視し、教授所で受講する際と同様に授業に集中しましょう。  
教習中は利用者の受講態度を定期的にチェックを行います。以下の点に注意しましょう。  
チェックで**教習にはふさわしくない態度**と判断された場合はNG判定としてカウントされます。

- ・ **カメラの前から離れたり、居眠り（目をつぶる）をしないこと。**
- ・ **ノートや教本にメモを取る場合は、できるかぎり顔はカメラ正面を向けること**
- ・ **他の人と一緒にカメラに映らないこと**
- ・ **写真など、実際の人物以外の手段でなりすましを行わないこと。**

NG判定が一定回数カウントされると不成立と見なし、教習は強制終了します。  
不成立となった場合は、再度はじめから映像を見ることになります。

また、受講結果がOKとなっても後日なりすましなどの不正が発覚した場合は、**教習が取り消される場合もあります**。絶対にやめましょう。



## NG判定：0

視聴中、正しい姿勢、状況が確認出来なかった回数は、画面右上にカウントされます

⑤教習映像を全て見終わると、「受講状況」の対象の学科番号に緑色の「済」マークが自動的につきます。

受講状況

第一段階    第二段階    受講履歴

教習所で受講した学科教習は、タップして受講済にしてください。

01	02	02	03
済	済		
04	05	06	07
		済	
08	09	10	

ホーム    受講予約    オンデマンド    受講状況    質疑応答

- 済** オンデマンドで受講が完了した教習は緑色の「済」マークが自動表示されます。
- 済** オンラインで受講が完了した教習は青色の「済」マークが自動表示されます。  
※オンライン教習実施校のみ
- 済** 教習所で受講した教習は、該当の学科番号をクリックし、赤色の「済」マークを付けます。間違った場合は、再度クリックするとマークを消すことができます。

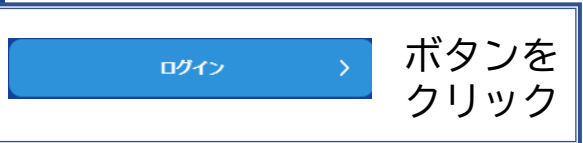
# [パソコンでのオンライン教習（オンデマンド）の始め方]

①お使いのパソコンのブラウザから以下のURLにアクセスします。

<https://study.neumann-line.net>

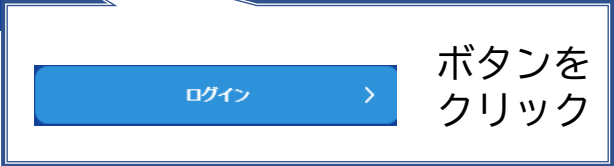
※対応ブラウザ

Microsoft Edge、Google Chrome  
(Safari等、上記以外のブラウザからは受講できません)



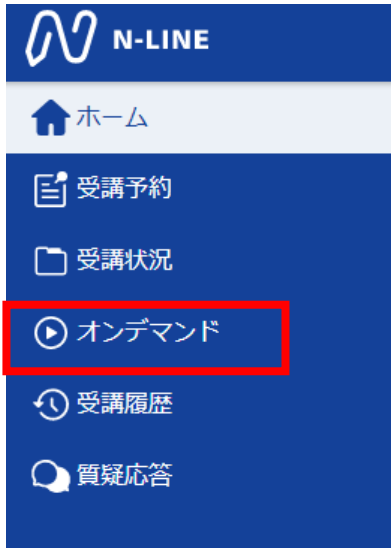
教習所コード  
<5525>  
教習生番号  
<手帳記載の番号>  
パスワード  
<生年月日6桁>  
を入力します。  
※受付で事前登録を行った後、  
ログインしてください

チェックすると次回から情報の入力を省略することができます。  
※他の人も利用するPCではチェックをしないでください。



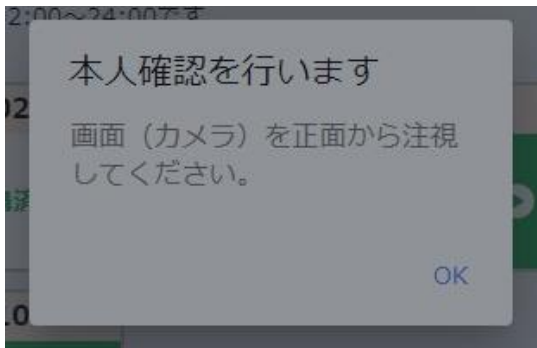
①TOP画面の左メニューの  
[オンデマンド]をクリックします

②受講する学科番号をクリックします。



③利用者の本人確認を行います。**パソコンに接続しているカメラに向かって正面から注視**してください。[OK]を押さずとも、自動的に認証が始まります。確認が出来ない場合は、教習所様にご確認ください。

認証しました  
本人認証OKのときは画面上にメッセージが表示されます



④学科番号の中に複数映像が登録されている場合は、1つ選択します。

⑤教習映像の再生が始まります。



どれを受講するかは、教習所の指示に従ってください。



# 注意事項

教習中は、画面を注視し、教授所で受講する際と同様に授業に集中しましょう。  
ブラウザで教習中、**別ブラウザや別タブで操作をすると強制終了**します。音量や画面サイズの設定は事前に済ませておきましょう。

教習中は利用者の受講態度を定期的にチェックを行います。以下の点に注意しましょう。  
チェックで**教習にはふさわしくない態度**と判断された場合はNG判定としてカウントされます。

- ・ **カメラの前から離れたり、居眠り（目をつぶる）をしないこと。**
- ・ **ノートや教本にメモを取る場合は、できるかぎり顔はカメラ正面を向けること**
- ・ **他の人と一緒にカメラに映らないこと**
- ・ **写真など、実際の人物以外の手段でなりすましを行わないこと。**

NG判定が一定回数カウントされると不成立と見なし、教習は強制終了します。

不成立となった場合は、再度はじめから映像を見ることになります。

また、受講結果がOKとなっても後日**なりすましなどの不正が発覚した場合は、教習が取り消される場合もあります**。絶対にやめましょう。



## NG判定：0

視聴中、正しい姿勢、状況が確認出来なかった回数は、画面右上にカウントされます

⑤教習映像を全て見終わると、「受講状況」の対象の学科番号に緑色の「済」マークが自動的につきます。

第一段階		第二段階				
教習所で受講した学科教習は、タップして受講済にしてください。						
<span>済</span> 教習所で受講済	<span>済</span> ライブ受講済	<span>済</span> オンデマンド受講済				
01 <span>済</span>	02 <span>済</span>	03	04	05 <span>済</span>	06	07
08	09 <span>済</span>	10				



オンデマンドで受講が完了した教習は緑色の「済」マークが自動表示されます。



オンラインで受講が完了した教習は青色の「済」マークが自動表示されます。  
※オンライン教習実施校のみ



教習所で受講した教習は、該当の学科番号をクリックし、赤色の「済」マークを付けます。間違った場合は、再度クリックするとマークを消すことが出来ます。

※赤色の「済」マークはログアウトをすると削除されます。再度ログインするときや別なスマートフォンやタブレットでログインする際は、改めて付けなおしてください。

## 受講中の正しい姿勢

オンデマンド受講中は、定期的に受講者の様子をカメラで撮影し、受講態度をチェックします。

撮影した写真が授業態度として適切ではないと判断された場合、判定NGとみなされ、NGになった写真が表示されます。

NGになった写真をもとに、以下の点に注意してみましょう。



**NG**

**OK**

自分の顔が見切れて映っている場合は、カメラ正面に映るよう、スマートフォンの向きを調整しましょう



動画の視聴は映像に集中できる場所、状態で行いましょう。スマートフォンは固定しながら見るなど、画角がぶれないようにしましょう。



授業態度としてふさわしくない格好での受講はやめましょう。